

3月12日（火）強風

これから、だんだん^{あたた}暖かくなって、
 気持ち^{きも}がいい日^ひが多^{おほ}くなります。でも、
 最近^{さいきん}、風^{かぜ}が強い^{つよ}日^ひが多^{おほ}いと思^{おも}いませんか。



3月のこの時期^{じき}、実^{じつ}は、風^{かぜ}の強い^{つよ}時期^{じき}
 なのです。風^{かぜ}に向^むかって^{ある}歩き^{ある}にくくなる

のが、風速^{ふうそく}10メートル（1秒^{びよう}の間に10メートル^{すす}進む）
 と言^いわれています。その速^{はや}さ・強^{つよ}さの風^{かぜ}がふく日^ひは、どの月^{つき}
 が多^{おほ}いかというと、1位は3月、2位は2月、3位は4月と
 いうことです。これは東^{とう}京^{きやう}で調^{しら}べた結^{けっ}果^かだそうです。

どうして3月に、強^{つよ}い風^{かぜ}がふきやすいのでしょうか。それ
 は、まだ上^{うえ}の方^{ほう}に冷^{つめ}たい空^{くう}気^きが残^{のこ}っているので、暖^{あたた}かい空^{くう}気^き
 とぶつ^{くも}か^まって、雲^{くも}がうずを巻^まきながら急^{きゆう}に発^は達^{ったつ}するの^{りゆう}が理^り由^{ゆう}
 だそうです。

3月はライオンのようにやっ^きて来^こて、子^こヒツジのように去^さ
 る、ということわがイギリスにはあるそうです。何^{なん}となく
 分^わかりますね。強^{つよ}い風^{かぜ}が吹^ふくようなライオンは、そろそろあ
 たたかくてやさしい子^こヒツジになるのでしょうかね。

村越 新